

消 情 第 3 5 2 号

平成24年 8 月 1 日

横浜市アマチュア無線非常通信協力会  
会長 斉藤 文三 様

横浜市消防局危機管理室長  
山隈 隆弘

横浜市アマチュア無線非常通信協力会による  
区や地域防災拠点等における通信訓練等の活動について（依頼）

成夏の候 ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

横浜市アマチュア無線非常通信協力会の皆様には、昭和47年に「災害時非常無線通信の協力に関する協定」を締結してより、災害時はもとより平時における通信訓練等、防災の取組にご協力をいただき厚くお礼申し上げますとともに、今後さらなる協力関係の発展を期待しているところでございます。

さて、標記の件についてですが、3 . 1 1 東日本大震災の教訓を得て、本市においても防災計画の抜本の見直しや市民防災憲章の制定など、地域や市民と一体となった防災への取組強化を進めているところでございます。特に、この一環として、地域防災拠点訓練マニュアルに、「避難所としての開設・運営訓練の重要さ」と、「避難所訓練の具体的な方法」を明記するにあたり、非常通信協力会によるアマチュア無線での情報受伝達 を記載させていただきました。

つきましては、こうした市や市民の防災意識の高まりの中で、貴協力会の皆様への期待は大きいものであり、各区支部の地域防災拠点等における通信訓練等、地域における自助・共助の活動に一層のご協力をいただきたくお願い申し上げます。

消防局危機管理室  
危機管理部情報技術課  
担当 池田、中島  
電話 6 7 1 - 3 4 5 4